

<概要/Course Content Summary >

- 1) 製品差別化, さらには独占, 寡占, 競争という市場の構造が, 企業の行動をどのように規定するかを明らかにする。また, 寡占市場で働くメカニズムさらには戦略的行動についても詳しく説明する。
- 2) キーワードは授業計画の括弧内に記す。
- 3) 授業は主に講義であるが, 受講生の積極的な発言(質問)を歓迎する。また受講生の理解を確認するために, 小レポート(宿題)を課したり小テスト実施したりする。高校で学んだ「微分」の知識を前提とするので, 復習しておくこと。

<到達目標/Goals,Aims >

経済学は演繹的なモデル分析であり, 経済主体が「一定の条件の下で」インタラクションを行うとき, どのような結果が生じるかを論理的に導くことができる。この「条件」と「結果」の間のメカニズムを理解すれば, さまざまな企業経営上の課題に適切に対処できるようになる。

<授業計画/Schedule >

(実施回 / (内容/Contents) Week)	(授業時間外の学習/Assignments)
1 オリエンテーション: 市場構造と企業行動との関係を概述した後に, 需要の規定因について説明する。(製品差別化, 競争, 寡占, 独占, 累積集中度, ハーフインダール指数)	予習: 第3章, 第1節を読む(1時間) 高校程度の数学
2 競争市場における企業の行動: 企業の費用最小化と利潤最大化を検討し, 企業の供給関数および市場供給関数を導く。(損益分岐点, 企業閉鎖点, 供給関数)	予習: 第1~2章を読む(4時間) 講義内容の復習(1時間) 小テストまたはレポート
3 独占企業: 独占企業の利潤最大化から供給関数および要素需要関数を導く。(独占度, 限界収入, 需要の価格弾力性, 価格-費用マージン, ドーフマン・スタイナーの定理)	予習: 第3章, 第2節を読む(1時間) 第4章, 第1節を読む(1時間) 講義内容の復習(2時間) 小テストまたはレポート
4 販売1: プライスセッターである(独占)企業の販売行動について概述する。(価格差別, 二部料金制, 数量割引, デイズニーランドのディレンマ)	予習: 第4章, 第2節を読む(2時間) 論文2)と4)を読んで復習(2時間) 小テストまたはレポート
5 販売2: プライスセッターである(独占)企業の販売行動について概述する。(製品多様化, 抱き合わせ, 垂直的製品差別化, 製品選択の歪み)	予習: 第4章, 第3節を読む(2時間) 講義内容の復習(2時間) 事例のレポート
6 垂直的取引関係: 生産者と流通業者という垂直的な取引関係(チャンネル)について概述し, そこで生じる二重マージン問題とそれへの対応について説明する。(二部料金制, フランチャイズ料, 上限価格規制, 垂直的取引制限)	予習: 第5章, 第4節を読む(1時間) 論文1)と3)を読んで復習(2時間) 小テストまたはレポート
7 買手独占と双方独占: 発展途上国の大規模農場と労働者, スーパーとそこへ商品を納入する下請生産者などを例にとって買手独占を説明した後に, 双方独占についてふれる。(限界要素費用, 買手独占度, 搾取, ナッシュ交渉解)	予習: 第3章, 第2節を読む(1時間) 講義内容の復習(2時間) 事例のレポート
8 寡占企業間の数量競争: クールノー均衡	予習: 第3章, 第3節を読む(2時間)

	市場に少数の企業のみが存在する状況では、個々の企業の利潤はライバル企業の行動にも依存する。このような企業間のインタラクションを考慮したクールノーモデルを説明する。(残余需要, 反応関数, クールノーの極限定理, カルテル)	講義内容の復習(2時間) 小テストまたはレポート
9	寡占企業間の価格競争: ベルトラン均衡 少数の企業間で価格競争が行われる状況についてベルトランモデルを用いて検討する。(ベルトランパラドックス, エッジワースの価格競争モデル, 製品差別化, 供給制約)	予習: 第3章, 第4節を読む(1時間) 講義内容の復習(2時間) 小テストまたはレポート
10	シュタッケルベルグ均衡 複占企業的一方が先に意思決定をするシュタッケルベルグモデルについて解説し, 数量競争では先手が有利であるが, 価格競争では後手が有利となることを示す。(参入阻止)	予習: 配付資料を読む 優先的注文権についての事例レポート(4時間)
11	戦略的行動1: 「戦略」とは何かを説明した後に, 広告投資についての2段階ゲームを用いて戦略的行動を検討する。(直接効果と戦略効果, ライバルへの効果, 戦略の分類, 価格競争と数量競争)	予習: 第10章, 第1, 3節を読む(2時間) 講義内容の復習(2時間)
12	戦略的行動2: 費用削減投資および製品多角化についての2段階ゲームを用いて戦略的行動を検討する。(範囲の経済, top dog 戦略, fat cat 戦略, puppy dog 戦略, lean & hungry look 戦略)	予習: 第10章, 第1~2節を読む(2時間) 講義内容の復習(2時間)
13	戦略的行動3: 評判や暖簾の確立, 最優遇顧客条項, 価格追従行動など, さまざまな戦略的行動について検討する。	予習: 第10章を再読する(1時間) 講義内容の復習(4時間) 事例のレポート
14	補完財と合成財 パッケージツアー, パソコンとモニター(ノートパソコン), アンプとスピーカー(ステレオ)などを例にとって, 補完財(合成財)の供給について検討する。	予習: 配付資料を読む 講義内容の復習(4時間)
15	ネットワーク外部性 携帯電話の価値はそのネットワーク規模(どれだけ多くの人と通話できるか)にも依存する。この種のネットワーク財の市場について検討する。	予習: 配付資料を読む 講義内容の復習(4時間)

受講生の理解度を考慮して, 講義内容の一部を変更する可能性がある。

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

平常点(出席, クラス参加, グループ作業の成果等) 15%

小テスト・小レポート 35%

小レポート: 講義内容の理解度と解答の適切さ

期末レポート試験・論文 50%

講義内容の理解度と応用力, オリジナリティ

<テキスト/Textbook >

丸山雅祥・成生達彦『現代のミクロ経済学—情報とゲームの応用ミクロ—』(創文社, 2013(1997))

1) 成生達彦, 鳥居昭夫(1996), 垂直的取引制限: 再販制, テリトリー制および専売店制, マーケティングサイエンス, Vol.4, No. 1・2, pp.38-48.

2) 成生達彦, 河合良昭(2003), 消費外部性下での価格差別, 経済学雑誌, 第188巻, 第1号, pp.35-44.

3) 成生達彦(2003), 空間的数量競争と上限価格規制, 流通研究, 第6巻, 第1号, pp.1-11.

4) 成生達彦, デイビッド・フラス(2004), 並行輸入と経済厚生, 国民経済雑誌, 第168巻, 第5号, pp.1-16.